

2026 年 1 月 29 日
京葉ガス株式会社

原料費調整制度に基づく 2026 年 3 月検針分のガス料金について

京葉ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、2026 年 3 月検針分の単位料金を、2026 年 2 月検針分に比べ、1 m³(45MJ/m³)につき +0.89 円(税込)調整いたします。

今回の調整は、2025 年 10 月～12 月の平均原料価格に基づくものであり、政府の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、使用量 1 m³につき 18.0 円(税込)の値引きが反映されています。

これにより、当社における標準的なご家庭(1 か月に 30 m³ご使用)のガス料金は、2026 年 2 月検針分と比較して月額 27 円(税込)値上がりし、5,407 円(税込)となります。

1. 一般料金プラン料金表 (税込)

各月のご使用量に応じて A～D の各料金が適用されます。

(税込)

料金表	1 か月のご使用量	基本料金(円/月)	2026 年 3 月検針分の単位料金(円/m ³)※1	(参考) 2026 年 2 月検針分の単位料金(円/m ³)
A	0 m ³ から 20 m ³ まで	815.10	159.02	158.13
B	20 m ³ をこえ 100 m ³ まで	1,171.50	141.20	140.31
C	100 m ³ をこえ 350 m ³ まで	1,986.60	133.05	132.16
D	350 m ³ をこえる場合	6,609.90	119.84	118.95

※1 1 m³あたり 18.0 円の政府支援を踏まえて値引きされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/)

□1 か月の料金 = 基本料金 + (単位料金 × 使用量)

2. 標準家庭における影響 (税込)

(税込)

1 か月のご使用量	2026 年 3 月検針分の料金※1	2026 年 2 月検針分の料金	増減
30 m ³ (45MJ/m ³)	5,407 円	5,380 円	+ 27 円

□標準家庭における 1 か月のご使用量(30 m³)は、家庭用の平均値です。

3. 適用する平均原料価格・原料価格変動額

		2026 年 3 月検針分	2026 年 2 月検針分
(内訳)	平均原料価格	67,730 円/ト	66,720 円/ト
	LNG	83,930 円/ト	82,650 円/ト
	LPG	78,430 円/ト	77,490 円/ト
原料価格変動額 (100 円未満切り捨て)		8,100 円/ト	7,100 円/ト

□LNG 価格、LPG 価格はともに貿易統計値(2025 年 10 月～12 月平均)です。

4. 単位料金の算定方法

(1) 平均原料価格の算定

平均原料価格は、LNG と LPG の各平均原料価格に係数を乗じて算定します。

LNG 平均原料価格 83,930 円/㍒	×	0.7303	+	LPG 平均原料価格 78,430 円/㍒	×	0.0821	=	平均原料価格 ① 67,730 円/㍒
--------------------------	---	--------	---	--------------------------	---	--------	---	------------------------

□算定結果の 10 円未満は四捨五入し 10 円単位とします。

(2) 原料価格変動額の算定

平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)を算定します。

平均原料価格 ① 67,730 円/㍒	-	基準平均原料価格※2 59,540 円/㍒	=	原料価格変動額 ② 8,100 円/㍒
------------------------	---	--------------------------	---	------------------------

※2 2015 年 2 月～4 月の平均原料価格

□算定結果の 100 円未満は端数を切り捨て 100 円単位とします。

(3) 単位料金調整額の算定

原料価格変動額を次の算式にあてはめ、単位料金調整額を算定します。

(原料価格変動額 100 円ごとに、単位料金を 0.081 円/㎡の割合で増減)

0.081 円/㎡	×	原料価格変動額 ② 8,100 円/㍒	÷	100 円	×	1+消費税 率 1.10	=	単位料金調整額(税込) ③ 7.21 円/㎡
-----------	---	------------------------	---	-------	---	--------------------	---	---------------------------

□算定結果がプラス調整時は小数点第 3 位以下を切り捨て、マイナス調整時は小数点第 3 位以下を切り上げます。

(4) 単位料金調整額の算定 (政府による支援後)

単位料金調整額(税込) ③ 7.21 円/㎡	-	政府支援 18.0 円/㎡	=	単位料金調整額(税込) ～政府による支援後～ ④ -10.79 円/㎡
---------------------------	---	------------------	---	---

(5) 単位料金の算定(一般料金プラン 料金表 B の場合)

基準単位料金(税込) 151.99 円/㎡	+	単位料金調整額(税込) ④ -10.79 円/㎡	=	単位料金(税込) ⑤ 141.20 円/㎡
--------------------------	---	-----------------------------	---	--------------------------

【標準家庭の計算方法(一般料金プランで 1 か月のガスご使用量が 30㎡の場合)】

基本料金(税込)※3 1,171.50 円	+	単位料金(税込) ⑤ 141.20 円/㎡	×	ガスご使用量 30 ㎡	=	ガス料金(税込) 5,407 円/月
--------------------------	---	--------------------------	---	----------------	---	-----------------------

※3 一般料金プラン 料金表 B の基本料金

□本体料金は小数点以下を切り捨てます。

《参考》 原料費調整制度の概要

都市ガスの原料である LNG(液化天然ガス)および LPG(液化石油ガス)の価格変動を、毎月のガス料金に適切に反映させる制度です。

京葉ガスでは都市ガスの原料として LNG、LPG および千葉県産天然ガスを使用しています。

このうち LNG と LPG の価格は、為替レートや原油価格の動きにより常に変動しています。

基本的な 仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・基準平均原料価格と平均原料価格の差額(原料価格変動額)により、毎月ガス 1 ㎡あたりの単位料金を調整します。 ・平均原料価格は適用月の 3～5 か月前まで(中 2 か月)の 3 か月平均です。 ・基本料金の変更はありません。
-------------	---